

食品配布会（3/20）

子育て世帯向けの食品配布会を実施しました。雨の影響か、当日キャンセルも見られましたが74世帯へ米10kg+食品7.6kg+お菓子お子様の人数分を配布することができました。栃木県からの助成もあり、お肉・卵・牛乳などもお渡しできました。



<オカダデンタルオフィス様> 食品寄付者に歯ブラシのプレゼント 歯も心もピッカピカに磨けます

院内に設置されている食品回収ボックスにご寄付をくださった方には、院長先生から歯ブラシのプレゼントがいただけるそうです。
お家に眠っている食品がありましたらよろしくお願ひします。



foodbank utsunomiya news vol. 43

フードバンクうつのみや通信

令和8年春号 -2026/4/30- //2019年1月15日創刊//



陽北中学校様FD



さくらんぼ幼稚園様FD



シルバー大学様FD

2月・3月の活動を写真で振り返ります



日新製菓様



カーブス東武宇都宮様FD



白木屋様

早いもので「フードバンクうつのみや（略称：FBU）」は、宝木町への移転から丸2年経過しました。この間、栃木県の補助金が3年連続で交付されたこともあり、保管設備も充実してまいりました（冷凍庫2台＋冷蔵庫3台＋ラック4台＆コンテナなど）。また令和7年度の食品取扱量は約33トンとなりました。食品の受贈量は物価高騰の影響により（と、思われる）減少傾向にあります。令和の米騒動の対策で政府の備蓄米を受贈し何とか補いました。

保管設備が整備されたので、冷凍品や冷蔵品、野菜、日配品などが受け入れ可能になったのは喜ばしい限りです。ただ前述のとおり一般食品は恒常的に不足気味の状態が続いています。

全国的な動きとしては、消費者庁主導で「フードバンク認証制度」が今年度からスタートしました。この制度は各地のフードバンクが国のお墨付きを取得して、主に食品製造企業からフードバンクへの寄贈を促進するための仕組みであり、食品ロス削減を加速させる取り組みです。残念ながら私たちFBUは未だ事業基盤が脆弱であり、認



フードバンクうつのみや この1年

理事長 木下一成

証を受けることは難しいと思いますが、全国的に企業からの寄贈が増えるきっかけになれば有難いと思っています。

持続的な活動を推進するためと行政との関わりを模索する目的で、昨年6月に宇都宮市・佐藤市長を訪問して、FBUの窮状を訴え、活動資金支援や食品回収場所などの支援要請を行いました。行政にもっと私たちの活動への理解を深めてほしいとの願いから提案をしてきましたが、未だに何の動きの無いのは残念でなりません。

愚痴ばかりのような報告になってしまいましたが、前途多難な状況をご理解ください。このFBU通信をご覧の皆さまの更なるご支援をお願いする次第です。私たちはフードバンク活動を通じて、助け合いの輪を広げ、温かな循環社会を目指していきます。私たちの活動をより、皆様のご意見やアイデアを寄せてください。FBUは今後も地域の皆様と共に力を合わせ、より多くの方々に希望と笑顔を届けるために頑張っていきます。皆様の温かいご支援ご協力をお願いいたします。

もっと広げよう フードドライブの輪

栃木県内でも、食べられるにもかかわらず廃棄されている食品が年間12.4万トンあります。それを活用するのが私たちの使命です。フードバンクがだれかの命を救います。

家庭で余っている食べ物を学校や職場、スーパーやイベント会場などに持ち寄りそれらをまとめて寄付する活動をフードドライブといいます。栃木県内の食品ロスの約4割はご家庭からと推計されています。フードドライブの輪を広げて、食品ロス削減に一役買いましょう。そして集めた食品はフードバンクうつのみやへ！困窮世帯や困窮者支援団体、こども食堂等へつなぎます。



説明会（希望とこちらの都合に合わせ開催）に参加し、ボランティア登録をすることで一緒に活動できます。応募の流れは、①電話（028-678-2089）でボランティア説明会に参加したい希望日時を伝え予約→②説明を聞き登録の意思が変わらなければ登録→③完了 食品倉庫管理、相談対応、事務＆広報、配送＆回収、イベント参加、事務所のお留守番など ボランティアで活動を支えてください。

LINE公式アカウント 友達募集中！

公式ラインアカウントができました。本格的な運用はまだまだ先ですが、フードドライブ情報、寄付＆ボランティア募集、イベント告知や配布会情報、ホームページ更新のお知らせなど配信したいと考えています。忘れたころに届く閲覧板だと思って、気軽にお友達登録をお願いします。



認定NPO法人フードバンクうつのみや
栃木県宇都宮市宝木町2-2554-99 ふーばハウス1F
☎ 028-678-2089 ✉ info@fbu2189.org
URL https://fbu2189.org

★回収場所が仲間入りお近くの方は是非ご利用ください しばファミリークリニック (宇都宮市桜2-6-15)



ご寄付ご入会
お願いします



クレジットカード

← 当団体ホームページより
お手続きできます。

銀行振込



栃木銀行 馬場町支店
店番号005 普通1086399
トクティエイリカドウドウホウジン
特定非営利活動法人
フードバンクうつのみや

事務所で

10:00～18:00
※土・日・祝日休み

郵便振替

口座番号
00260-2-90882
特定非営利活動法人
フードバンクうつのみや

食品募集

賞味期限が1か月以上あり、常温保存ができる食品のご寄付をお願いします。家庭で食べる予定のないものや、製造や物流中に発生したエラー品、団体や自治体での備蓄品など「食べられるけど捨てられてしまう」食品（**フードロス削減**）。また、困窮により食品が購入できない人・世帯への支援のための食品（**困窮者支援**）をお待ちしております。お菓子の寄付も喜ばれます。
※事務所に直接なら、野菜や冷蔵・冷凍食品の寄付もOKです。また、洗剤などの日用品、書き損じはがきなども集めています。不明な点はお電話ください

直接持ち込み：月～金 10:00～18:00
常温品であれば、ヨークベニマルなどの食品回収ボックス

を活用してください。

3つの活動（事業）を軸に、
食のセーフティネットとして地域に根差す

物流

①フードバンク

企業・個人から未利用食品を受贈し、生活困窮者等を支援する団体等につなぐ「フードバンク」活動を実施。

<役割>
食品寄付のお願い・受贈の申請、食品回収と食品管理、支援団体への食品マッチング、イベントでのフードドライブ行政（環境・福祉）との連携や企業との連携

<加盟>
日本FB連盟・全国FB推進協議会・栃木県FB連絡協議会



フードドライブ・企業からの食品・災害時備蓄食料・他FBからの食品等を受贈し、活用してくれる直接支援機関や福祉施設等へ繋ぐ
※FBガイドライン遵守

プル型支援

②フードパントリー

「フードバンクうつのみや」の食品を活用し、来所された生活困窮者及びその支援者（家族や包括、ケアマネなど）へ食の個別支援をおこないません。支援エリアの制限はありません。直接窓口に来ていただくことが支援の条件です。来所が困難な場合や緊急の場合は別途相談を受け付けます。また、食品配布会の企画運営も行います。



受贈食品の寄贈

直接来所者へはインテークを実施。困窮状態の確認や支援に必要な聞き取りを行います。支援機関へは、必要な量と食べられる食品の確認だけさせていただきます。

アウトリーチ

③コミュニティパントリー

地域の食在庫（コミュニティパントリー）として、FBU近隣地域と連携して、本当に困っている方への食支援を実施します。具体的には、地域の医療福祉関係の方、民生委員さんや福祉協力員さんなど、「見守り」の役を担っている方にFBUに集まった食品を有効活用していただきます。私たちの代わりに食の要支援家庭へアウトリーチしていただく仕組みです。地域のひとり親家庭への支援充実（配布会や個別配送）も目標にしています。



近隣の地域において食品の循環（FBUを通じた食の受け渡し・食べられるうちは食品として、その時期を過ぎたら飼料肥料への転化など）をつくりたいと思っています。ご協力可能な方いませんか？

発信
FBUの視点

寄付の輪

フードロスを減らしたい、捨てないで活用してほしい、少しでも困っている人のために
なれば…みなさんの、いろーんな思いを集めてつなぎます。さぁ輪になりましょう！

2025年度の総受贈量は33,530kgでした。
2月-3月の食品寄付は、件5,425.38kg
ボランティアはのべ157人で589時間。ありがとうございます！

< 食品の寄付をくださった企業、団体 > （敬称略・社名略お許しください）

おたぎコープきずなBOX たいらや鹿沼店食品回収BOX ファミリーマート宮環上戸祭店 ファミリーマート細谷一丁目店 日本道路㈱宇都宮営業所 宇賀神新聞店 房香会しのいの郷 宇都宮市ゴミ減量課 コミュニティセンター 末日聖徒イエスキリスト教会宇都宮ワード ベジファーム 光琳寺 JU栃木 JA栃木中央会、農林中央金庫宇都宮支店 恵光寺 はやぶさ交通 第一生命保険㈱栃木支社 さくらら心療内科 浄鏡寺きずなBOX カルビー新宇都宮工場 老人保健施設白楽園 しのはら動物病院食品回収BOX 湧水の郷道の駅しおや 生活クラブ生協 ヨークベニマル 宇都宮卸商業団地協同組合きずなBOX 宇都宮市医師会FB生鮮食品PJ（認定栄養ケアステーションうつのみや） しばファミリークリニック食品回収BOX 村井クリニック 積水ハウスシャーマンズPM東京㈱ 福田屋百貨店 関東情報㈱ドコモショップ宇都宮上戸祭店・ドコモショップ宇都宮北店 栃木県シルバー大学校奉仕委員会 フードドライブ 白木屋 さくらんぼ幼稚園フードドライブ 宇都宮少年鑑別所 ヨークベニマル食品回収BOX（戸祭店・鶴田店・泉が丘店・御幸ヶ原店・築瀬店・宇都宮テラス店・石井店・西川田店・若松原店・針ヶ谷店・ミライトー条店） イトーヨーカドー宇都宮店食品回収BOX カルビーロジスティクス 音楽サークル・ラルゴ 小花塗装 宮っこ元気食堂 ロジスティード東日本㈱栃木流通営業所 中田ウィメンズ&キッズクリニック オカダデンタルオフィス 食品回収BOX リコージャパン㈱栃木支社 宇都宮市立陽北中学校 カーブス東武宇都宮フードドライブ 上河内地域包括支援センター 日新製菓 宇都宮市社会福祉協議会 キーン洋菓子店 宝木コミュニティセンター 妙正寺 宇都宮市北生涯学習センター シルバー大OB会フードドライブ

< イベント参加 ホンダヒート（ラグビー） > 試合会場でのフードドライブ

寄付&会員募集中！よろしくお願いします

< 会員数 4月ー3月まで累計 未更新・重複除く >

正会員	29名
マンスリー正会員	のべ227名（3月末19名）
団体会員	13団体
賛助会員	57名
マンスリーサポーター	のべ53名（3月末6名）

< 金銭での寄付をくださった方 2月-3月 > （敬称略・社名略お許しください）

通常寄付：御幡敏夫 仁平博美 柏次文雄 川又聡 福田貴子 クワハラマサト 恵光寺 鈴木実 鈴木登 株式会社小野測器 松本広子 鈴木博昭 カルビー㈱新宇都宮工場 相場久美 先瀬和文 池田とし江 片桐洋史 積水ハウス建設関東㈱栃木支店 小野定 宇都宮協立診療所 片嶋春恵 郡司悦子 妙正寺 大和食品㈱ 小林香織 松谷正明 菊池順子 池内祐介 栃木保健医療生活協同組合 門馬芳子 生福寺 塚本明子 井上与志美 他匿名希望4名

< 新規で会員になってくださった方&会員更新してくださった方 2月ー3月 > （敬称略・社名略お許しください）

<新規> 賛助会員：妙正寺
<更新> 正会員（月払）：戸部浩子 加藤裕子 山口真平 石川信明 飯塚真弘 西岡隆 並木孝夫 吉原さつき 北岡吉民 荒牧菜苗 木下朗 牧岡健 西村慎二 佐藤ひとみ 米山直人 漆原秀彦 他4名
正会員（年払）：武井大 服部有（2026年度分）小野定（2026年度分）NPO法人未来に向かって助け合い（2026年度分）
賛助会員：小須田るみ 松本広子（2026年度分） 先瀬和文 中村絹江（2026年度分） 池田とし江（2026年度分） 大浦宏勝 村田恵子（2026年度分） 片嶋春恵 塚本明子 福田倫子 山本和子（2026年度分） 松本栄 小林香織（2026年度分） 菊池順子 藤咲健司（2026年度分） 他4名
団体会員：株式会社長嶋組（2026年度分） 積水ハウスサポートプラス㈱栃木カスタマーズセンター（2026年度分）



食料支援

2025年度の総支援量は、30,603kgでした

全体 2月-3月の合計5,544kg

2月	のべ	83件	1,782kg
3月	のべ	244件	3,762kg
うち食品配布会	74世帯		1,269kg

感謝 寄付のおかげで多くの方に食品を渡すことができました

	2月	3月
子ども食堂など	8団体 468kg	8団体 713kg
直接支援機関	18団体 439kg	15団体 406kg
個別支援	41世帯 875kg	55世帯 1,374kg

9団体 557kg	12団体 1,551kg	15団体 887kg
19団体 414kg	14団体 242kg	17団体 433kg
31世帯 445kg	54世帯 835kg	52世帯 796kg

子ども食堂など	8月 9月 10月	9団体 12団体 15団体	557kg 1,551kg 887kg
直接支援機関	8月 9月 10月	19団体 14団体 17団体	414kg 242kg 433kg
個別支援	8月 9月 10月	31世帯 54世帯 52世帯	445kg 835kg 796kg

早いもので「フードバンクうつのみや（略称：F B U）」は、宝木町への移転から丸2年経過しました。この間、栃木県の補助金が3年連続で交付されたこともあり、保管設備も充実してまいりました（冷凍庫2台＋冷蔵庫3台＋ラック4台&コンテナなど）また令和7年度の食品取扱量は33トンとなりました。食品の受贈量は物価高騰の影響により（と、思われる）減少傾向にあります。令和の米騒動の対策で政府の備蓄米を受贈し何とか補いました。保管設備が整備されたので、冷凍品や冷蔵品、野菜、日配品などが受け入れ可能になったのは喜ばしい限りです。ただ前述のとおり一般食品は恒常的に不足気味の状態が続いています。

全国的な動きとしては、消費者庁主導で「フードバンク認証制度」が今年度からスタートしました。この制度は各地のフードバンクが国のお墨付きを取得して、主に食品製造企業からフードバンクへの寄贈を促進するための仕組みであり、食品ロス削減を加速させる取り組みです。残念ながら私たちF B Uは未だ事業基盤が脆弱であり、認証を受けることは難しいと思いますが、全国的に企業からの寄贈が増えるキッカケになれば有難いと思っています。

持続的な活動を推進するため、また行政との関わりを模索する目的で、昨年6月に宇都宮市・佐藤市長を訪問して、F B Uの窮状を訴え、活動資金支援や食品回収場所などの支援要請を行いました。行政にもっと私たちの活動に理解を深めてほしいとの願いから提案をしてきましたが、未だに何の動きの無いのは残念でなりません。

愚痴ばかりのような報告になってしまい恐縮ですが、前途多難な状況をご理解ください。F B U通信をご覧の皆さまの更なるご支援をお願いいたします。私たちはフードバンク活動を通じて、助け合える次世代の温かな循環社会を目指していきます。私たちがやり続ける可能なものにするために、皆様のご協力をお願いいたします。F B Uは今後、地域の皆様に力をお寄せいただき、より多くの方々に希望と笑顔をお届けするために頑張っていきます。皆様の温かいご支援ご協力をお願いいたします。

フードバンク活動は、企業やご家庭にある賞味期限の残っている未利用食品を寄付していただいて困窮者等を支援する食品配布団体へ繋ぐことが目的の活動です。リサーチ不足かもしれませんが、宇都宮市内（栃木県内含め）には食品配布団体（フードパントリー）がほとんどないのではないかと思います。フードバンクへの補助のほとんどがスタートアップか配布団体へ繋ぐ支援になるため、当会はおそらく対象から外れます。フードバンクはつなぐのが役割です。食品をくださる企業やご家庭を広く募り、困っている家庭を支援する団体へ繋ぐためのインフラを創出せねばなりません。今回の活動をきっかけに、市内各地に食品配布団体が増える契機にもなればフードバンクの存続にもつながるかもしれません。助成期間の半年でどんなことができるか挑戦します。

12/20食品配布会

12月20日（土）に、食品配布会を実施しました。お米5kg、餅1kgに加え、調味料やレトルト食品など4.5kgを準備しました。さらに今回は、栃木県からのフードバンク活動団体支援事業の助成もあって、お肉・牛乳・卵などの生鮮食品2kgの配布も同時に実施することができ、総重量12.5kgになりました。また、クリスマス前ということもあり、来場者全員に生洋菓子、プラスお子様にはお菓子の詰め合わせをプレゼントすることができました。

事前予約制で、100個限定。数日前にNHK宇都宮に取り上げてもらったこともあり、予約は埋まりました。当日キャンセル分を除き、事故なく94世帯へ食品配布をすることができました。実施後のアンケートの回収率は40%ほどでしたが、ほとんどの方から満足との回答をいただき、ボランティアさんと共有しました。配布会が常態化した弊害なのか、一部からはさらに強い要求の回答も見られ、そもそもの配布会の在り方を考える時期にきたのかと...

